

# 平成 27 年度第 2 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録

## (要約)

- ・開催日時：平成 27 年 6 月 11 日(木) 18 時 10 分～20 時 40 分
- ・開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室
- ・出席理事：本白水博、平岩康之、松岡昌己、弘部重信、柴田健治、川崎浩子、宇於崎孝、吉田環、酒井英志、石井隆
- ・出席監事：前川昭次
- ・現在理事数：11 名 監事数：2 名
- ・議長：本白水 博

### ○報告事項

#### 各部・各委員会報告

##### 総務部・事務局(平岩副会長)

- (1) 会員数 821 名(5/25 現在)
- (2) 公益社団法人年次報告書の作成 6 月末提出
- (3) 補助金事業 請求 入金確認

##### 広報部 特になし

<理事意見>①6 月号 1 面記事の執筆者名がなかったが、出来るだけ記載するように。②40 周年記念の特集掲載を継続して企画してほしい。例えば、歴代会長の寄稿等、とりあえず 8 月号は本白水会長。

##### 厚生部 (石井理事)

- (1) 写真コンテストの応募状況報告
- (2) 10 月フットサル大会予定 日時未定  
同意書は前回同様の扱い

##### 研修部 (宇於崎理事)

- (1) 第 1 回研修会 参加 40 名
- (2) 第 2 回研修会 参加 46 名

全国学術集合同日であり、次年度以降は主要イベントとスケジュール調整が必要である。

##### 生涯学習管理部・生涯学習部 (川崎理事)

- (1) 6 月 21 日新人研修会 70 名申込み 新人歓迎

会への申込みは 6/11 現在 30 名

- (2) 協会本部より「研修会受付では講師は参加者の登録はしないように」との通達があった。

##### 診療報酬部 (柴田理事)

- (1) 診療報酬情報の会員への情報提供について  
⇒審議事項

##### 介護保険部 (吉田理事)

- (1) 第 6 回訪問リハビリ地域リーダー会議(5 月 21 日 22 日、東京) 滋賀県からは当会 1 名、作業療法士会から 2 名参加。
- (2) 第 6 回実務者研修会 3 士会協力支援について。研修条件①10 時間以上②「活動と参加」についての内容を盛り込む。

##### 保健福祉部 (松岡副会長)

作業所スタッフ向け研修会 2015 年 6 月 27 日(土) 小児保健医療センター「二次障害予防のためのコアエクササイズ」

##### 公益事業部 (酒井理事)

- (1) 理学療法週間イベント『介護予防推進キャンペーン 2015 (全国統一開催)』平成 27 年 7 月 12 日(日) 10:00～11:30 「今から始める介護予防～ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を予防

しよう！～」内容：地域住民に対して介護予防をテーマとした公開講座

場所：明日都浜大津 4F ホール

講師：大津市健康保険部保健所

西山 直樹 氏（滋賀県介護予防推進リーダー）

(1) おおつ健康フェスティバル 2015(※)

日時：2015年10月18日（日）10時～15時

場所：明日都浜大津、平成27年度調査票提出済

(3) 第5回おうみしごと体験フェスタ(※)

日時：2015年10月17日（土）・18日（日）10:00～16:00

場所：テクノカレッジ滋賀

平成27年6月25日（木）第1回合同説明会  
14:00～ 酒井理事参加予定

(4) しが福祉用具フェア 2015(※)

日時：2015年10月中 10:00～15:30

場所：滋賀県立社会長寿福祉センター

(5) 滋賀県がん対策推進イベント 2015

日時、場所：未定

(※) ボランティアは新プロポイントの対象

### 情報提供

(1) 要介護予防改善推進モデル事業審査委員会

琵琶湖中央病院 高木千春氏推薦

(2) 協会からの連絡事項

①協会長の選出は代議員の選考を経て、総会で投票を行う方向で検討している。

②選挙管理委員会の変更 候補者人選は理事会推薦 総会で承認

③全国学術研修大会から日本理学療法学会大会へ

④生涯学習システムの改革

⑤養成校の養成施設指定・監督権限が厚労省から都道府県知事に委譲

### ○会議報告

(1) 滋賀県公衆衛生学会（柴田理事）

本年度は2016年2月21日（日）コラボ滋賀「地域包括ケア」は2年継続のテーマである。

他団体も活発に参加している。

(2) 地域包括ケアの今後の取り組みについて

全国レベルで、3士会合同で活動していく事が確認され、滋賀県においても同様に協力していくことになった。3士会長で県医師会長へ挨拶にいき、まずは研修等から共同して行くことになった。

(3) 「地域医療をチームで担う人材育成研修」には多職種が参加可能であるが、理学療法士の参加が少ない。

### ○審議事項

第1号議案 **提出**：弘部理事

**議案内容**：来年度の滋賀士会学術集会の学会長候補について

**審議内容・結果**：地域的に湖西圏域の順であるが学会長候補者の都合により、大津の琵琶湖中央病院の田中氏となる事が承認された。

第2号議案 **提出**：本白水会長

**議案内容**：2017年度近畿学会滋賀県担当について

**審議内容・結果**：2017年11月11日～12日2日間開催。びわ湖ホール、ピアザ淡海。学会長は前川氏（滋賀医大付属病院）、準備委員長は宇於崎氏（滋賀医療技術専門学校）とすることが承認された。会費負担は2日間開催によって500円から750円に増額された事が報告された。

第3号議案 **提出**：柴田理事

**議案内容**：40周年記念講演会の状況について

**審議内容・結果**：申し込み状況の報告があり、参加者数にまだ余裕があるということで、中学校以外にも声かけしていく事が承認された。

第4号議案 **提出**：本白水会長

**議案内容**：公益社団法人日本対がん協会リレーフォーライフジャパンしが実行委員会主催「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015しが」からの

後援依頼について

**審議内容・結果**：当会として後援団体として妥当であると判断し、後援団体として依頼を受けることが承認された。

**第5号議案 提出**：本白水会長

**議案内容**：8月理事会開催日について

**審議内容・結果**：

お盆の時期であり交通渋滞を考慮し、第1木曜日（6日）へ開催日を変更する事が了承された。

**第6号議案 提出**：宇於崎理事

**議案内容**：平成36年に滋賀国体が開催される。当会としての協力支援体制について

**審議内容・結果**：県体育協会にドクター部会があり、そこにコンディショニング部会が組織されている。アスレチックトレーナーと理学療法士だけが部員として所属できる。滋賀国体の成功のため、士会として一致団結して協力する事が承認された。本会に「滋賀国体を成功させるための支援準備委員会（仮）」を早急につくり、協力士会員を募る事が了承された。

**第7号議案 提出**：柴田理事

**議案内容**：診療報酬部の情報提供方法について

**審議内容・結果**：診療報酬部長より、集めた診療報酬情報の士会員への情報提供方法について理事会へ検討依頼があった。士会員が参加する情報交換会で意見交換や情報提供することが了承された。

**第8号議案 提出**：川崎理事

**議案内容**：当会への講師派遣依頼の対応について

**審議内容・結果**：士会への講師派遣依頼があるが、文書のやりとりは必要か？講師の報酬は？担当部署は？等の公益社団法人としての方針を決めておく必要がある。当会として「紹介」というよりは「派遣」として対応していく事を承認する。規定はないが、依頼文書は原則当会とするが事情によ

っては所属先を依頼先とする。依頼された講演者は当会からの派遣であることを示し、当会員としてふさわしい対応を取ることが求められる。事故時には当会の保険を適応とする。報酬は依頼先の規定に従うが、問い合わせには当会の基準を伝える。無報酬の場合は当会事業として規定の報酬を支給する。公務員規定が適応される場合は、報酬は当会が受け取り、そこから士会の規定通りの対応をする。事務扱いは当面、川崎理事とし、派遣された講師は簡単な報告書の提出をする。以上了承された。

**第9号議案 提出**：本白水会長

**議案内容**：40周年記念式典表彰者の推薦について

**審議内容・結果**：規定に照らして、知事表彰は本白水氏、松岡氏、前川氏とする。士会長賞は分木氏、弘部氏、平岩氏、柴田氏、宇於崎氏、酒井氏とする。以上承認された。